



授業と家庭学習サイクルの構築
必要感をもったICTの効果的な利活用
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の
両輪を柱とする授業づくり

紋別市立紋別中学校

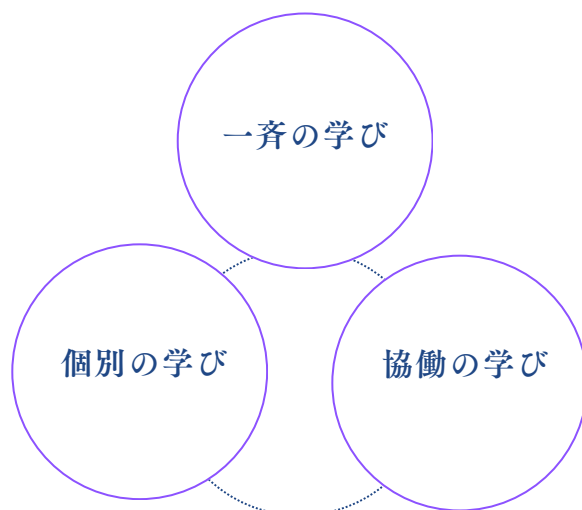
令和7年度 公開研究大会（1次案内）

「自ら学びに向かう生徒の育成」～本気で学ぶ（ガチベン）～

授業づくりの大きなポイント

チョーク＆トークからの脱却。ペアワーク、グループワーク、複線型授業を導入し、単元目標の達成のために生徒一人ひとりに合った学びを推進。生徒全員が課題解決のために精一杯思考する姿を何よりも大切にしています。

日時	令和7年12月12日（金）
日程	10:20～10:40 受付
	10:40～11:30 公開授業①（3時間目）
	11:40～12:30 公開授業②（4時間目）
	13:30～14:30 事後研修
	14:40～15:30 講演



【事後研修について】

公開授業②について事後研修（協議）を行います。

【公開授業①②について】

全授業を公開します。
詳細は2次案内でお知らせします。

【講演について】

講師 北海道教育庁オホーツク教育局 義務教育指監 秋山 康則 様

詳細は11月発送の2次案内にてお知らせします。

【お問い合わせ】 ☎094-0013 紋別市南が丘町2丁目1-53

紋別市立紋別中学校 教頭 大河原 崇

TEL: 0158-23-3442 Fax: 0158-23-3422

mail: mombetsu-chu-2@educet04.plala.or.jp

学校HP



「学校力向上に関する総合実践事業」
についてのページがあります。